

台風等による風水害で起こり得る日野川水系大規模氾濫に備えて、関係機関が連携し、住民の命を守り、経済被害を最小化することを目的にタイムライン(防災行動計画)を検討しています。

(今回は8月4日(金)にタイムラインの(検討)内容や日野川の災害等について参加者の皆さんに説明を実施)

今回は「研修会」として、各機関が目的意識を持ってタイムライン検討を行えるよう鳥取大学の梶川先生による洪水事例の講義や今後の検討の進め方について学びました。

また、検討会での意見交換を円滑に行えるよう4つの班に分かれて、グループワーキングで洪水時の各々の役割(ミッション)や課題についても検討し、発表を行いました。

9月17、18日に鳥取県内では台風18号による大雨が降った後でもあり、各参加者とも明確な課題意識をもってグループワークに参加していました。

【研修会内容】

○日時:平成29年9月25日(月)10時～12時

○場所:鳥取県西部総合事務所(2F)講堂

○内容:

1. 開会挨拶
2. 水防等基礎学習
3. 日野川タイムライン作成に向けて
4. 想定最大規模洪水による浸水リスクの把握
5. グループワーキング
6. 質疑応答
7. その他
 - ・平成29年台風18号による出水について
 - ・振り返りシートについて
 - ・今後のスケジュールについて

